

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

※◎:実施、○:一部実施、△:調査検討として評価

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過				
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組	
<p><b>Satisfy(満足)</b> (I)市民満足度の高い市役所へ</p>	<p>①行政サービスの提供手段の見直し</p>	1	来庁しやすい体制の構築	1	窓口延長の実施と 閉庁日・時間のあり方の検討	市民課		◎	<p>毎週木曜日(祝日を除く)を17時15分から19時までの窓口業務の延長日として、パスポートの交付、住民票等の写しの交付、戸籍謄抄本等の交付、印鑑登録及び印鑑証明書の交付に加え、令和2年1月からはマイナンバーカードの交付、更新手続きを予約にて実施した。 パスポートの交付やマイナンバーカード関連の本人が来庁しなければならない手続きを中心に、コンビニ交付も開始した中でも一定した需要があり、市民サービスの向上に繋がった。 ＜延長窓口での対応実績＞ 平成29年度:594件(内訳未集計) 平成30年度:483件(内パスポート92件) 令和元年度:534件(内パスポート116件) 令和2年度:532件(内パスポート16件、マイナンバーカード182件) 令和3年度:517件(内パスポート4件、マイナンバーカード186件)</p>	◎	◎	◎	◎	
				2	来庁者の提案・意見アンケートの実施	秘書政策課	全庁	○	<p>本庁、各総合支所へ設置したご意見箱、広報紙「市政にひとこと」、市ホームページ「市政へのご意見ご提案」などで、市民から直接ご意見をいただける体制をとっている。 単なる苦情から参考になる提案まで幅広い意見があり、多くの意見を市政に反映できた。 ＜対応した意見の件数＞ 平成29年度:77件 平成30年度:101件 令和元年度:125件 令和2年度:193件 令和3年度:155件</p>	○	○	○	○	
		2	声が届きやすい体制の構築	3	市民満足度調査の実施	秘書政策課			◎	<p>平成30年度に、浅口市総合戦略基本目標3に掲げる「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を達成するため、浅口市の次代を担う若者(満18歳～35歳・2,000人)を対象に意識調査を実施した。 また、令和2年度に、新型コロナウイルス感染症対策として実施した市独自施策への意見や、アフターコロナを見据えた施策に向けて市民の意見を把握するため、「新型コロナウイルス感染症等に関するアンケート調査」を実施した。なお、この調査内で、第2次浅口市総合計画後期基本計画に反映させるため、行政に望む取り組みとこれまでの取り組みの評価についても調査した。併せて、市内公立中学生2年生を対象に「浅口市未来を担う中学生アンケート」を実施した。 これらの結果について、令和3年度に策定した「第2次浅口市総合計画後期基本計画」へ反映するなど、市民の市政への評価と要望等を市の新たな施策・計画につなげている。</p>	◎	○	○	△
		3	暮らしに密着したガイドブックの作成	4	福祉ガイドブックの改定	社会福祉課	高齢者支援課 健康推進課		◎	<p>平成25年度に作成したパンフレット「障害者のための福祉」を制度改正に合わせて随時最新の内容に変更し、受付窓口にて、障害者手帳交付者や希望者に配付し、必要に応じて内容を説明した。 市などが実施している障害者向けの福祉制度の周知と、きめ細かい福祉サービスの提供につながった。</p>	◎	◎	◎	◎
				5	子育てガイドブックの改訂	こども未来課	市民課 社会福祉課 健康推進課 学校教育課		◎	<p>毎年4月1日を起点とした内容の修正・追加を行った改訂版を発行しており、令和元年度からは専門業者に製本・印刷を発注することで、ガイドブックの質の向上につながった。 子ども・子育て支援交付金(利用者支援事業)を活用して実施することで、財源の確保を行っている。(補助率:国1/3、県1/3) 作成したガイドブックは市ホームページに掲載するほか、子育て支援情報コーナー(5箇所)と本庁正面玄関前の情報コーナーへ冊子及び概要版(カラー印刷)を設置しており、また、健康推進課が実施する「乳児家庭全戸訪問事業(赤ちゃん訪問)」訪問時に配付することで、市民等への子育て関連情報の提供の大きな役割を果たしている。</p>	◎	◎	◎	◎
				6	ごみ分別ガイドの改訂	環境課	支所市民生活課		◎	<p>家庭ごみの分別収集のガイドブックである「家庭から出る資源物とごみの分け方・出し方(町域別)」について、廃棄物処理制度の変更により随時改定を行い、窓口・ホームページにて啓発をし、市民にごみの正しい分別方法と出し方の周知を図った。 ガイドブックにより市民にごみの正しい分別方法と出し方の周知をし、ごみの減量化及び資源化に資することができた。</p>	○	○	○	○
				7	証明書コンビニ交付サービスの導入	市民課	総務課		◎	<p>平成29年度からコンビニ交付を導入した。 利用に必要なマイナンバーカードの普及もあって近年利用件数が大きく伸びており、市民の利便性の向上に寄与している。 ＜コンビニ交付利用実績＞ 平成29年度:住民票127件、印鑑証明170件 平成30年度:住民票165件、印鑑証明275件 令和元年度:住民票210件、印鑑証明253件 令和2年度:住民票481件、印鑑証明542件 令和3年度:住民票954件、印鑑証明1101件</p>	◎	◎	◎	◎

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
		4	申請手続き等の簡素化	8	コンビニ収納サービスの導入	税務課		◎	納税環境の整備として、曜日や時間を気にすることなく、日本全国どこでも24時間納付することが可能となるコンビニエンスストアでの収納サービスを平成29年度から導入した。 市ホームページ等で広報を行い、サービスの周知徹底を図ったことで、コンビニ納付率は年々上昇し、金額ベースで平成29年度の7.81%から令和3年度には12.23%となっている。 納税者の利便性向上とともに、収納率の向上にも寄与している。 <市税収納歩合(国保税除く)> 平成28年度:0.9391 → 令和3年度:0.9433 <納付状況(金額ベース)> 平成28年度:納付書55.34% 口座44.66% 平成29年度:コンビニ7.81% 納付書46.30% 口座45.88% 平成30年度:コンビニ9.02% 納付書47.49% 口座43.49% 令和元年度:コンビニ10.69% 納付書46.74% 口座42.57% 令和2年度:コンビニ11.75% 納付書45.98% 口座42.26% その他0.01% 令和3年度:コンビニ12.23% 納付書47.11% 口座40.65% その他0.01%	◎	◎	◎	◎
		②市政の透明性の確保	5	情報発信力の強化	9	広報紙及びホームページ等による情報発信の充実	秘書政策課	全庁	◎	広報紙、ホームページともに、各課より掲載依頼のあった内容について担当者で連絡を取り、より伝わりやすい言葉やレイアウトになるように努めた。新型コロナウイルス関連について、市ホームページや広報紙で情報を集約したページを作成し周知した。コロナ関連情報は、ワクチン接種や補助金など関連分野が多岐にわたるため、集約ページを設けることで、市民が求める情報にたどり着きやすくなった。	◎	◎	◎
	10		報道機関への情報発信の強化	秘書政策課	全庁	◎	各課から集約した週間行事予定や、提出された報道連絡票でのプレスリリースを通じて、市政や施策、イベント等を発信した。 個別の報道連絡票について、報道機関に取り上げてもらえるよう、事業のアピールポイント等の書き方を事業担当者と相談しながら作成するなどのサポートを行い、報道発表・取材につなげた。	◎	◎	◎	◎		
	Scrum(共に) (Ⅱ)市民と行政で未来を創る	③市民と行政による協働のまちづくり	6	協働のまちづくりの推進	11	市民提案型協働事業の実施	地域創造課	関係各課	◎	地域課題や行政課題を解決するため、予め市が設定したテーマに対して市民活動団体(自治会、ボランティア団体、NPO等)が自主的・主体的に取り組む提案事業を募集し、審査を経て採択された事業に対して、必要となる経費を補助する「あさくち協働のまちづくり事業」を実施し、実施団体と市との間で事業協定書を締結し、適切な役割分担のもと、協働による事業を実施した。団体の活動を支援することにより、公益性の高い事業の展開につながると同時に、新たな市民サービスの提供につながった。 <応募・実施実績> 平成29年度:3テーマ+自由テーマ 応募5 採択・実施2 平成30年度:6テーマ+自由テーマ 応募6 採択・実施4 令和元年度:5テーマ+自由テーマ 応募4 採択・実施4 令和2年度:5テーマ+自由テーマ 応募4 採択4 実施3 ※未実施1は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止したもの 令和3年度:4テーマ+自由テーマ 応募1 採択・実施1	◎	◎	◎
12					市民・職員の協働のまちづくり人材育成	地域創造課		○	地域活動実践者、NPO関係者、学識経験者等を講師として招き、近年の人口減少・少子高齢化の進行に伴う様々な地域課題を解決できる地域づくりについての研修会を開催した。 平成29年度から令和元年度には年3回ずつ開催し、延べ753名の参加があったが、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響ですべての事業を中止している。	△	◎	◎	◎
④市民参加の仕組みづくり		7	市民参画の推進	13	市民会議の実施	秘書政策課		△	令和3年度の第2次浅口市総合計画後期基本計画の策定に向け、他市の公募委員の募集方法等について調査するなど、一般市民が各種施策の評価検証に参加できる方法を調査・研究したものの、新型コロナウイルス感染症拡大により、委員の定数自体を削減せざるえない状態などが生じ、導入は断念した。 今後はリモート会議の拡大等も考慮しながら、引き続き検討していく。	△	△	△	△
				14	市長の出張座談会の拡充	秘書政策課		○	市長自らが地域へ出向き、市民と地域や市民生活に密着した課題等を話し合う出張座談会を積極的に実施した。 広報紙等での募集を継続して行うなどしたことで、開催が定着してきており、多くの意見を市政に反映できた。 <実施回数> 平成29年度:10回 平成30年度:12回 令和元年度:14回 令和2年度:10回 令和3年度:11回	○	○	○	○

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
Strong(強い) (Ⅲ)発展戦略のある 強い組織体制を 築く	⑤行政経営体制の 確立	8	戦略のある 組織体制の構築	15	行政経営会議の充実	秘書政策課		○	市長をはじめ、幹部構成委員により市の行政経営の基本方針及び重要事項に関する事項の協議や各部相互の総合調整を行うための会議として、月1回開催した。 新型コロナウイルス感染症支援策の立案協議を行うなど、幹部職員が参画する政策立案の場として一定の役割を果たすことはできているが、審議事項の提出数の増加や、活発な議論の形成に向け、今後も会議を活性化するための見直しをしていく必要がある。	○	○	○	○
				16	市政アドバイザーの設置	秘書政策課		◎	中村良平氏(所属:岡山大学経済学部、岡山大学大学院社会文化科学研究科)に市政アドバイザーに就任していただき、主に行政改革に関して提言をいただくとともに、総合計画審議会及び行政改革推進懇談会の会長にご就任いただき、外部専門家の視点からの提言・助言をいただいた。 市政アドバイザーに就任していただくことで、気兼ねなく政策立案についてのアドバイスを聞きやすくなり、また、各種審議会等の委員の就任依頼についてもスムーズになったほか、審議会の事前相談においても協力を仰ぐことができ、計画の策定に役立てることができた。 また、継続的にアドバイザーに就任していただくことで、本市の情報を継続的に把握していただき、本市の現状に沿ったアドバイスやご提案をいただくことができた。	◎	◎	◎	○
				17	地域おこし協力隊の拡充・活用	地域創造課		◎	計画期間中に延べ5名の地域おこし協力隊員を任用し、コミュニティ支援、観光(天文)に関する特産品・イベント企画、町内会イベント・協力隊活動・観光資源などの情報発信、地域農業の推進・特産品の振興といった取組みを行った。 隊員数は、【H29:4名、H30:3名、R1:2名、R2:2名、R3:1名】と年々減少しており、現在は農業関係の隊員1名となっているが、地域コミュニティ支援関係は地域支援員へと移行し、引き続き取組みを行っている。	◎	◎	◎	◎
				18	本庁・総合支所のあり方の検討	秘書政策課	全庁	△	平成24年度から検討を始め、平成30年3月には基本計画を策定し、当初は令和2年度末までに新体制をスタートすることを目標としていたが、ワーキンググループでの協議や新型コロナウイルス感染症拡大等により、2度の延期に追い込まれた。 特に新型コロナウイルス感染症は社会様式を一変させており、今後はデジタル行政の推進を中心に再検討する必要があると考えている。	△	△	△	△
				19	組織・機構改革の検討	総務課		◎	各種行政課題、住民ニーズに柔軟に対応し、市民にとって分かりやすく、且つ、利便性と事務効率が高い組織体制を実現するため、行政経営会議、幹部会等から示された方針に基づき随時検討を行い、計画期間中に3件の機構改革を実施した。 ・令和元年7月、災害対策・対応業務等を迅速かつ的確に行うため、総務課から防災・交通・消防等の業務を分離し、「くらし安全課」を新設 ・令和4年1月、文化・生涯学習施策の集約化を図り、より効率的・機能的な体制とするため、文化振興課と生涯学習課を統合し、「ひとづくり推進課」を新設 ・令和4年4月、行政事務・手続のデジタル化を積極的に推進し、事務の効率化と市民サービスの利便性向上を図るため、総務課からデジタル推進係を分離し、「デジタル戦略課」を新設	◎	◎	◎	◎
		9	事務事業評価結果の実践	20	行政評価制度の見直し	秘書政策課	総務課 財政課	◎	総合計画の進捗管理(内部評価)及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理(内部・外部評価)を継続的に実施したほか、令和2年度は「第2次浅口市総合計画前期基本計画」の最終年度であったため、総合計画審議会における前期基本計画の実施結果の評価・検証や、後期基本計画の内容の検討、パブリックコメント、議会への報告等を行った。 これらの評価・検証結果等に基づいて、令和元年度に「第2期浅口市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、令和3年度に「第2次浅口市総合計画後期基本計画」をそれぞれ策定した。	◎	○	○	○
		10	執務環境の整備	21	文書管理場所の確保及び適正化	総務課	総務課 財政課	○	ファイリングの定期点検を実施し、文書管理指導について継続的に取り組んだことで、職員の文書管理における意識改善が行われた。 文書管理システムの利用、バーコードを利用した書庫への文書引継ぎにより、文書管理が効率化され、作業時間等の削減に繋がった。 文書の保存場所の確保について検討を継続した。 ファイリングフォルダの再利用の促進により、計画期間前の平成28年度には13,000枚であった購入数を令和元年度には3,000枚まで減少させることができ、年間約37万円の経費が削減された。	○	○	○	○

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
⑥人材育成の充実	11 人材育成の強化	22	職員研修の充実		職員研修の充実	総務課		◎	限られた時間と予算の中で、職員の品位保持や業務負担の軽減、職位に応じた能力・知識の獲得、組織力の向上等につながるよう各種研修を計画、実行した。研修後アンケートからニーズを把握し、研修内容に反映させるよう努めた。 業務に関する専門的技術については、研修センターを含む研修機関へ研修内容について要望を行い、受講する職員を派遣して知識・技術の向上を行っており、今後も職員育成につながる研修の実施や派遣を継続したい。 <研修受講実績> 平成29年度:研修数:47(内単独研修11) 受講者数:延べ709名 平成30年度:研修数:38(内単独研修12) 受講者数:延べ707名 令和元年度:研修数:43(内単独研修11) 受講者数:延べ788名 令和2年度:研修数:35(内単独研修16) 受講者数:延べ715名 令和3年度:研修数:40(内単独研修15) 受講者数:延べ451名	◎	◎	◎	◎
		23	企画実現能力の向上		企画実現能力の向上	総務課		◎	研修センターの階層別研修の内容に政策形成能力向上の部分もあるため、対象職員へは案内の上、研修に参加させた。 内部講師研修として、例年行っている人事係による新規採用職員向け人事評価制度研修やメンター研修に加え、新規採用職員向けの財政研修と市内施設での実地研修を実施した。	◎	◎	◎	◎
		24	人材育成メンター制度の実施と効果の検証		人材育成メンター制度の実施と効果の検証	総務課		◎	平成26年度よりメンター制度を導入し、全ての新規採用職員を対象として、年度ごとに改善を行いつつ継続実施している。 令和3年度には期間を5月から12月の8箇月間に変更し、これまでより長い期間実施し関わりを持たせた。実施後のアンケートから、変更後の方法で特に問題はなかったため、今後当面はこれにより実施する予定。 また、メンター職員同士の意見交換を行い、不安の解消や面談の方法を相互に確認するなど、メンターのスキルアップにつなげた。 コロナ禍での新規採用職員にとっては、所属以外の先輩職員と関わる事ができる数少ない機会であり、所属以外の先輩職員との交流を通じて不安解消につながっている。	◎	◎	◎	◎
		25	異動希望調査の実施と効果の検証		異動希望調査の実施と効果の検証	総務課		◎	毎年職員異動希望調査を実施し、計画期間中に合計10件の異動希望調査票の提出があった。 今後も継続実施し、異動希望調査結果に伴う異動者の実績の分析による異動希望調査の効果の中長期的な視点で検証する。	◎	◎	◎	◎
		26	職員提案制度の実施		職員提案制度の実施	秘書政策課	全庁	○	組織の活性化と職員の研究心向上に資するとともに、能率的で効果的な行政運営と行政サービスの質の向上を図るため、継続して実施している。提案の応募があるものの、長年継続していることもあって提出数が減少してきており、また、例年同じ応募者から提出されることが多い。多くの職員から様々な視点を活かした提案が提出されることが行政サービスの向上につながると思われることから、今後、応募方法等、制度の見直しが必要。 <実績> 平成29年度 提案:5件 採用:3件(一部採用含む) 平成30年度 提案:11件 採用:7件(一部採用含む) 令和元年度 提案:17件 採用:4件(一部採用含む) 令和2年度 提案:6件 採用:5件(一部採用含む) 令和3年度 提案:7件 採用:4件(一部採用含む)	○	○	○	○
		27	未利用財産の処分等の検討		未利用財産の処分等の検討	財政課	全庁	◎	令和3年度を除き、毎年度1件以上の一般競争入札による売却を行うとともに、複数件の随意契約による売却を行った。 計画期間中に9件の売却を実施し、190,734,854円の収入が得られた。 また、旧寄島公民館(寄島町7540-5外)売却に係る方針を検討しているほか、普通財産の売却可能物件の検討を継続的に行っている。 <売却実績> 平成29年度:3件 129,250,448円 平成30年度:1件 36,030,000円 令和元年度:3件 10,121,618円 令和2年度:2件 15,332,788円	◎	◎	◎	◎
12 公有財産の処分と有効活用	28	公共施設の有効活用		公共施設の有効活用	財政課	関係各課	△	総合支所の空きスペースの賃貸借について、実施した。 <実績> ※継続案件のみで計画期間中の新規案件はなし ・金光総合支所 笠岡学園 H25.4.1~ 577,395円/年 ・寄島総合支所 中国銀行 H25.7.1~ 2,425,500円/年	△	△	△	△	
	29	市営駐車場利用率の向上		市営駐車場利用率の向上	建設業務課		◎	コロナ禍による外出自粛の影響で、令和元年度下半期以降、一時利用が大きく落ち込んだ。 一方で定期利用の状況は好調に推移していたため、平成29年度に17区画から30区画へ増設していた鴨方駅南駐車場の定期利用区画を、令和3年度にさらに10区画増設して40区画とすることで、利用率の向上を図った。 40区画全ての利用があり、安定的な財源の確保につながった。	△	△	◎	○	

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
Stability(安定) (IV)持続的な財政基盤を確立する	⑦歳入の確保	13	市税収納率の向上	30	収納対策の強化	税務課		◎	給与支給状況調査や他自治体への財産調査等を継続的に実施し、滞納処分を行ったこと、岡山県滞納整理推進機構へ平成29年度から令和3年度まで職員を毎年派遣し、市では対応困難な案件の滞納整理及び職員のスキル向上を行ったこと、岡山県市町村税整理組合と積極的に連携を図り、滞納困難案件を中心に委託し、効率的な滞納整理を行ったことなどにより、収納率の向上及び滞納処分や滞納者の任意納付につながった。 ＜市税収納歩合(国保税除く)＞ 平成28年度:0.9391 → 令和3年度:0.9433	◎	◎	◎	◎
		14	自主財源の確保	31	国・県補助金等の有効活用策の検討・実施	財政課	全庁	◎	毎年度「予算編成方針」に国・県補助金等の有効活用を盛り込み、全職員に通知した。 また、予算査定時に事業担当課と各種情報の共有、確認を行い、財源確保に対する職員の意識向上に努めた。	◎	◎	◎	◎
				32	自動販売機設置事業者選定に係る入札の実施	財政課	関係各課	◎	市の施設に設置している自動販売機の設置事業者の選定を、順次入札方式に切り替えている。 ・令和3年6月及び10月に、令和2年2月に実施した自動販売機設置入札で不調となった浅口市中央公民館1Fロビー①の再入札を実施(2回とも不調) ・令和4年4月から入替設置する5件の自動販売機設置入札を実施(内1件不調) 設置事業者選定の公平性・透明性の確保ができた。	◎	◎	◎	—
				33	ふるさと寄附金(納税制度)の推進	地域創造課	◎	ふるさと寄附金ポータルサイトについて、従来の「ふるさとチョイス」に加え、平成30年度に「さとふる」、令和元年度に「楽天ふるさと納税」「ふるなび」、令和2年度に「ANAのふるさと納税」、令和3年度に「auPAYふるさと納税」「ふるさとプレミアム」「JALふるさと納税」「セゾンのふるさと納税」と順次登録を増やし、寄附者の受け皿拡大を行うとともに、返礼品についても新たな市内事業者の登録など大幅な拡充を行った。 平成29年度から平成30年度にかけては寄附額・寄附件数ともに落ち込んでいたが、令和元年度以降は、制度が広く周知されたことにより、年々増加している。特に令和2年度からは、コロナ禍における巣ごもり需要などもあり、大きく寄附額を増加することができた。 今後は、インターネットを活用した広告配信や返礼品の拡充を行い、効果的に本市をPRする仕掛けを検討していく。 ＜実績＞ 平成29年度 寄附件数:5,528件 寄附額: 68,694,122円 平成30年度 寄附件数:2,016件 寄附額: 29,532,000円 令和元年度 寄附件数:3,600件 寄附額: 51,326,000円 令和2年度 寄附件数:6,022件 寄附額: 98,533,000円 令和3年度 寄附件数:6,347件 寄附額: 118,432,000円	◎	◎	◎	◎	
				34	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進	秘書政策課	関係各課	◎	毎年度企業より寄附を受領し、各事業に活用することができた。 令和2年度には、幅広い分野の企業から寄附を募るため、新たに大括り化の地域再生計画の認定を受けた。 その他、国のホームページへの地域再生計画の掲載や、関係課への企業版ふるさと納税の活用依頼、市ホームページへの掲載、リーフレット・ポスターの設置による広報活動を行い活用を促した。 今後も、より多くのご寄附をいただき、様々な事業を実施し、市民サービスを充実させるとともに、企業とパートナーシップを結び、新たな事業に発展させていくため、広報のさらなる強化などを行う必要がある。 ＜実績＞ 平成30年度 寄附件数:1件 寄附額: 700,000円 令和元年度 寄附件数:1件 寄附額: 700,000円 令和2年度 寄附件数:2件 寄附額:1,700,000円 令和3年度 寄附件数:3件 寄附額:5,400,000円	◎	◎	○	—
				35	広報紙・市ホームページバナー広告の募集	秘書政策課	◎	広報紙にて、広報紙の発行部数やホームページ閲覧数を提示して有料広告の募集を行い、広告収入による財源を確保した。 ＜広告収入額＞ 平成29年度 1,160,000円 平成30年度 1,550,000円 令和元年度 1,085,382円 令和2年度 1,260,000円 令和3年度 1,250,000円	○	○	◎	◎	
				36	戦略的企業誘致の推進	工業団地推進室	○	岡山県企業立地協議会を通じ、県内外に浅口市の立地の優位性及び優遇制度等をPRした結果、計画期間中に、浅口工業団地A地区への立地企業を含めて新たに4社が操業を開始したほか、1社が立地を決定した。 操業開始した4社合計の新規雇用人数は110人(うち市内在住者68人)、令和3年度分固定資産税額は約6,400万円となり、安定した雇用及び税収の確保に寄与している。 浅口工業団地第2期事業については、測量、調査及び概略設計業務は完了しているが、一部の地権者から事業への同意を得られておらず、時間を要している。	○	○	○	◎	

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
⑧歳出の抑制	15 内部管理の見直し	37	内部管理経費の節減	財政課	全庁	◎		◎	両面コピー・リサイクル封筒の使用励行、節電対策の励行(昼休み消灯・省エネ対応照明器具への切替、空調の調整等)、本庁舎空調設備の更新による電気料金の削減、電力供給に関する入札の実施を行った。 電気料金に関しては、計画期間前の平成28年度と比較して、令和3年度には年間2,697,650円(約33.6%)の削減効果が得られた。 <総合電力量> 平成28年度:312,192kwh 令和3年度:291,321kwh →20,871kwh減少 <電気料金> 平成28年度:8,028,811円 令和3年度:5,331,161円 →2,697,650円削減(電気料金は、平均単価等の関係で一概に電力量と比例しない)	◎	◎	◎	◎
									◎	◎	◎	◎	
		38	ノー残業デーの実施及び終礼の徹底	総務課		◎		◎	毎週水曜日をノー残業デーに指定し、職員掲示板を通じ啓発している。職場内のコミュニケーションを活性化し上司が部下の仕事の進捗状況を今以上に把握することによる時間外勤務の縮減効果を期待して、平成27年1月から継続的に終礼を実施し、定着している。 また、月時間外労働時間が80時間を超える職員を対象に健康チェック及び所属長への状況確認を継続的に実施しているが、過度の時間外労働を起因とする、過重労働に関する相談等は発生していない。	◎	◎	◎	◎
									◎	◎	◎	◎	
	16 受益者負担の見直し	39	使用料・手数料の見直し	秘書政策課	関係各課	△		△	消費税が賦課されている使用料・手数料については、令和元年10月1日の消費税率増税に合わせて条例改正等により対応を行った。 その他の料金、特に使用料については、令和3年度を目的に原価計算を含めた見直し方針策定に向け調査・検討を行っていたが、コロナ禍により経済が落ち込む中、市民負担を引き上げる状況にないとの判断に至り、引き続き調査・検討を行うこととした。	△	△	△	△
									△	△	△	△	
	17 補助金制度の見直し	40	各種団体等補助金の見直し	秘書政策課	関係各課	○		○	毎年度、必要に応じて項目を追加しつつ、各課の補助金の拠出状況を調査し、一覧表にまとめた後、各補助金の見直しについて、以前行った見直し判定の進捗管理を行い、優先順位の決定などを実施した。 令和3年度を目的に全庁統一的な補助金制度の実施を目指していたが、コロナ禍により経済が落ち込む中、市民負担を引き上げる状況にないとの判断に至り、補助金交付基準の見直しや、事後検証の方法に係る検討を改めて行っている。 コロナ禍によりイベント類が相次いで中止となっていることで、全体の補助金交付額自体は減少しているが、引き続き慎重な検討が必要。	○	○	○	○
									○	○	○	○	
18 財政の健全化	41	公会計の整備	財政課	関係各課	◎		◎	平成28年度まで「総務省方式改訂モデル」により作成していた財務書類について、平成29年度から地方公共団体の財務書類4表の作成方法として示された「統一的な基準」に基づいて作成し公表している。 財務書類を分析し、わかりやすい形で市民に公表することにより、行政の透明性が高められた。	◎	◎	◎	◎	
								△	△	△	△		
18 財政の健全化	42	定員適正化計画の策定	総務課		△		△	類似団体、近隣自治体の定員適正化計画を入手するとともに、地方公共団体定員管理研究会が報告している参考指標に基づき定員モデルについて継続的に比較、研究を行っている。 定員適正化計画の策定にあたっては、今後の組織の機構改革等のビジョンを反映させた内容を検討し、策定する必要がある。	△	△	△	△	
								△	△	△	△		

第3次浅口市行政改革プラン実績一覧

第3次浅口市行政改革プラン								第3次プラン実績		取組経過			
基本方針	重点事項	No.	実施項目	No.	事務事業	主担当課	関係課	評価	特記事項	R2取組	R1取組	H30取組	H29取組
⑨経営の健全化	19 公社・公営企業の経営健全化	43	土地開発公社の経営健全化		工業団地推進室			○	土地開発公社において長期保有していた佐方ニュータウンの8区画、加茂池団地の2区画の分譲地のうち、佐方ニュータウンの7区画を売却し、これにより計53,975,000円の収入を得た。 引き続き近隣用地の分譲状況や民間の動向を注視し、必要に応じて販売促進が図られるよう、適宜、補助制度の見直し等を検討する。	○	○	○	○
		44	水道事業の経営健全化		水道課		支所産業建設課	◎	窓口等で口座振替の推奨及びコンビニ納付の周知を継続的に行った。コンビニ納付による利用者の負担軽減、利便性向上に伴い、収納率の向上につながるとともに、窓口業務や収納業務の効率化にも寄与している。公平な料金徴収の観点から、滞納者への文書、電話、訪問での督促(予告)、滞納常習者との分納誓約、定期的(2か月ごと)に対象者を抽出しての給水停止などの対策をとり、徴収率の向上につながった。 また、破産等のため徴収が困難である法人の水道料金債権について、登記簿等の調査を行い、債権の放棄及び不納欠損を行うことにより、経営の健全化に努めた。 <現年度分徴収率> 平成28年度:98.8% → 令和3年度:99.3% <過年度分未収金> 平成28年度:39,778,107円 → 令和3年度:25,611,347円	◎	◎	◎	◎
		45	下水道事業の経営健全化		下水道課		支所産業建設課	◎	地方公営企業法の一部適用を目的として固定資産の整理や企業会計システムの整備を進め、令和2年度から公営企業会計に移行した。移行後は新会計制度の習熟と経営状況の明確化・健全化に努めている。 金光・鴨方・寄島の各処理場について、長寿命化計画・ストックマネジメント計画の実施設計及び改修・更新に着手し、安定した運転を維持できるよう努めた。これにより将来的な修繕費の抑制が見込まれる。 負担金(分担金)の滞納対策について本庁と支所で協議を行い、訪問催促や納付相談を実施することで納付に繋がった。	◎	◎	◎	◎

第3次プラン総括 実施・一部実施率	88.9%
-------------------	-------

R2取組 実施・一部実施率	84.4%
---------------	-------